

## 平成24年度第3回指定管理者選定評価委員会会議概要

- 1 対象施設 ユーサ浅虫
- 2 開催日時 平成24年10月12日(金) 13:00～15:00
- 3 開催場所 第3庁舎1階 会議室
- 4 出席者
  - (1) 選定評価委員 委員長 工藤 清泰(市長公室理事)
  - 副委員長 鈴木 裕司(総務部次長)
  - 委員 増田 一(企画財政部次長)
  - 委員 成田 聖明(農林水産部次長)
  - 委員 河野 秀孝(青森公立大学教授)
  - 委員 佐々木 信一(東北税理士会青森支部)
  - (2) 施設所管課(事務局) 観光課 主幹 澤谷 泰樹
  - 主査 宮本 大輔
  - 主査 藤田 信弘
  - (3) 制度所管課 市民政策課 参事 相馬 紳一郎
  - 主幹 福島 清裕
  - 主事 田中 浩司

- 5 欠席者 石澤 幸造 委員(経済部理事)
- 6 議題 指定管理者候補者選定に係る審査
- 7 会議概要

最初に委員長より、公正・公平性の確保のために、施設所管課の担当次長は採点の審議には参加せず、事務局として参加していただく旨の意見が出され、委員から異議無く了承された。

### (1) 応募資格について

事務局より、各応募団体が応募資格の要件を満たしていることを確認し、その内容を報告した。

(質疑なし)

### (2) 選定基準による審査

#### 【収支計画】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。

委員：A、B、D者の提案額については、近い金額となっているがC者のみが低い金額での提案額となっているが何による差額か。

事務局：C者は施設管理における保守点検業務を自社で実施することで費用を抑えております。

委員：そのことは差し支えないのか。

事務局：差し支えありません。

#### 【管理運営方針】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。  
委員：C者の収入25%増は予算書等で確認できるか。  
事務局：申請書内の書類にははっきり反映されていません。  
委員：具体的な方法はあるのか。  
事務局：具体的な方法は確認しておりません。  
委員：目標としては達成できそうな数字か。  
事務局：現在の社会状況等を考慮すると難しい数字と思います。  
委員：どの部分での収入を指しているのか。物販、レストランを含むのか。  
事務局：収益・公益事業を合わせての増加を指しております。物販等も含まれます。

#### 【地域や関係団体との連携】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。  
委員：現指定管理者は高齢者宅配サービスを行っているのか。  
事務局：行っております。

#### 【地元雇用への配慮】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。  
委員：地元雇用する人数の割合で点数の基準があるが、各者割合はどうなっているか。  
事務局：地元雇用者数までの確認は行っていませんでした。

#### 【職員等の配置計画】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。  
委員：先ほど収入25%増とあったが、物販等の収入はどこに入るのか。  
事務局：指定管理者の収入となります。  
委員：それは何に使用されるのか。  
事務局：物販等の自主事業の人件費、仕入等の経費に充てられます。  
委員：今回の人員配置はそれが含まれるのか。  
事務局：含みません。  
委員：人員はこれで大丈夫か。  
事務局：C者は確認できず、B者については多めにしているとのこと。  
委員：繁忙期はあるのか。  
事務局：GW、夏休み、お盆など、連休が繁忙期に当たります。  
委員：そのときのアルバイトは含むのか。  
事務局：繁忙期の駐車場整理員などのアルバイトは指定管理料で含んでいますが職員数には含まれていません。  
委員：組織のイメージが掴みにくいので体系図で説明をお願いします。  
事務局：体系図により説明。  
委員長：現指定管理者のものを基にA～Dが提案しているということで判断するこ

ととする。

**【職員等の研修計画】**

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。

委員：各者の研修回数はどうなっているか。また、B者についてはどのように判断するか。

事務局：各者記載の研修内容について計画的に行うこととなっており、B者についても、必要な研修を必要な時期に計画的にこまめに行う、という意味です。

**【施設管理計画】**

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。

委員：D者は自己判断して必要がないと判断すれば基準を満たしてなくても対応しないということか。

事務局：基準を満たしていなければ対応するということです。

委員：見積競争はA者しか記載がないが、これまでの指定管理者ではどうか。

事務局：これまでも行ってきております。

**【防犯、防災、緊急時の対応】**

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。

委員：防犯カメラは設置しているのか。

事務局：現指定管理者が設置したものがおります。

**【個人情報保護の取扱い】**

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。

(質疑なし)

**【環境保全、負荷低減の取組み】**

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。

委員：C者のスマートエネルギー等については、提案という意味だけか。

事務局：指定管理者に決定した場合には取組んでいくということです。

**【市民の平等な利用を確保するための方針】**

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。

(質疑なし)

**【利用者等の要望の把握と反映方法】**

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。

委員：D者の「ユーサ浅虫運営委員会」とは、新しく設置するということが。

事務局：そうです。

#### 【サービス向上の対策】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。

委員：苦情処理についての記載がされていないがどうすればよいか。

事務局：前項目の「利用者の要望等の把握」で記載している内容と重複するので参考にしていただきたい。

委員：レストランは現在委託か。

事務局：はい。

委員：レストラン自体の収入のみで成り立っているか。

事務局：売上は多くない状況ですが、成り立っていると思われま。

委員：指定管理料は含まれていないか。

事務局：はい。

委員長：4者が特に苦情については触れていないということ踏まえて採点してください。

#### 【来館者を増加させるためのPR等の実施計画、自主事業】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。

委員：B者の「現在のイベント」以外は新規のものか。

事務局：はい。

委員：他に新規のものはあるか。

事務局：Aは現指定管理者の踏襲、Dはユース浅虫冬祭り、浅虫を知ってもらう企画、浅虫の未来を語る会、公的施設との合同イベントなどが新規事業として記載されております。

委員：B者の手踊り等はどこで行うのか。

事務局：具体的に記載はありませんでした。

委員：これまでの事業を踏襲するとなっているが何か問題点はあったか。

事務局：これまで特に問題はありません。

委員：A者の地域人材育成とはどんなものか。

事務局：地域の事業者等を対象にして行う研修で、過去には韓国語研修などを行っております。また、今年は、「微笑みプロデューサー研修」を行う予定としております。

委員：A者の提案は全て単独事業か。他と連携、提携をして行っているのか。

事務局：他団体と協力し行っているものもあります。

委員：B、D者が現指定管理者の事業を継続、としているが同じように連携してできるということを確認してからの提案なのか。

事務局：そこまで確認しての提案ではないと思います。指定管理者として決まってから各団体等確認することとなります。

#### 【その他】

委員：人員配置のことでC者の勤務時間表があるが実質1人ずつしかいない配置となっているが、可能なのか。

事務局：このままでは無理があると思います。

委員：これは適切ではないという考えでよいか。

事務局：はい。

委員：D者の3 - dで「定着している事業については」とあるが、定着していない事業もあるのか。

事務局：現指定管理者の事業については、定着しているものを継続してきているので定着していると考えます。

委員：各者からの提案は箇条書きとなっており、事業の継続性などが見えてこない。もっと事業の展望のわかるものとしていただきたい。

事務局：比較表においては、記載するスペースが限られるため箇条書きとしているが、申請者によっては指定管理期間中の継続した場合の売上などを記載している者もあります。

委員：A者の「お盆の市」でH26、27の売上が下がっている。理由はあるのか。

委員：おそらく曜日の並びによる影響を計算していると思われる。

委員：ゆーさ市場の施設は各者利用するのか。

事務局：利用する予定となっています。

委員：リース料は自前か。

事務局：はい。

委員：そこでのイベントはやっているのか。

事務局：現在は周年祭を行っています。

委員：申請するとき、これから何をやりますと言っても説得力がない。説得力を持たせるには各者の実績を記入するようにするといいと考える。

#### 【同種の施設管理業務の実績】

事務局より、選定基準、市の水準、審査の着眼点、各応募団体の申請内容を説明。

(質疑なし)

#### (3) 審議結果

委員長：採点を集計した結果、青森市観光レクリエーション振興財団が125.86点、B者が86.47点、C者が95.24点、D者が111.18点でありました。

青森市観光レクリエーション振興財団が最高得点となり、最低得点82点を上回っているため、青森市観光レクリエーション振興財団を指定管理者候補者として選定してよろしいか。

委員：(全員、異議なし)

委員長：それでは、青森市観光レクリエーション振興財団をユーサ浅虫の指定管理者候補者として選定する。